

令和元年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会 開催要領

1 趣 旨

地域農業においては担い手の高齢化や担い手不足が課題となっている一方で、経済のグローバル化が進展する中、輸入産物に対抗し得る生産基盤の強化とともに、輸出を視野に入れた市場の開拓やイノベーションの創出など、新たな取組みが求められている。

そこで、愛媛の革新的な技術開発を推進するため、基礎技術やシーズ技術を開発する大学と生産現場での実用化技術や品種を開発する県農林水産研究所が、それぞれの研究成果や新技術を紹介し連携強化を図るとともに、生産現場の指導者等に対し最新研究情報の提供や商品開発に対する意見交換を行う交流会を開催する。

2 主 催 愛媛大学大学院農学研究科、愛媛県農林水産研究所

3 日 時 令和元年9月6日（金） 13：00 ～ 17：00

4 場 所 愛媛大学農学部3階多目的ホール及び2階大会議室（松山市樽味3-5-7）

5 内 容

（1）話題提供（13：10～15：50）（3階多目的ホール）

【災害復興支援に向けた研究機関の役割と対応】

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛大学大学院農学研究科	小林括平教授	柑橘産業イノベーションセンターのご紹介
愛媛大学大学院農学研究科	間々田理彦准教授	実地調査からみえてきた農村計画的課題
愛媛大学大学院農学研究科	賀屋秀隆准教授	ゲノム編集の作物への応用について
農林水産研究所みかん研究所	藤原文孝室長	果樹園災害復興支援研究について

－ 休 憩 －

【若手研究者における研究報告】

所 属	氏 名	課 題 名
愛媛大学大学院農学研究科	米山香織助教	新奇植物ホルモン-ストリゴテリン-の農業 応用への可能性
農林水産研究所 畜産研究センター	岩田玲佳研究員	愛媛県における未利用資源の有効活用に向 けた飼料化技術の検討

（2）研究成果等の紹介・展示（16：00～17：00）（2階大会議室）

裏面一覧のとおり

（3）情報交換会（17：30～19：00）（愛媛大学農学部生協）

6 参集範囲

愛媛大学大学院農学研究科（学生含）、県農林水産研究所、県内企業、農商工関係者、
国、市町、高等学校、県関係機関 等

令和元年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会
研究成果等紹介・展示一覧

出展者	テーマ・課題名等
愛媛大学大学院農学研究科(17)	
はだか麦資源開発研究グループ	TILLING法を活用した機能性もち麦“アイダイモチ”の開発研究
農環境・生態系の保存と食の安全に係る包括的有害物質監視・リスク評価グループ	残留農薬成分等一斉分析法の開発と環境モニタリング
生命機能科学応用開発研究グループ	微生物を使ってできる事例の紹介
分子カンキツ科学研究ユニット	分子カンキツ科学研究ユニットの活動概要
	柑橘におけるゲノム編集技術の開発
食料生産学	ブロイラー用飼料としてのはだか麦由来麦糖の利用
	カラーピーマン‘パプリ娘’の果実肥大について
植物工場システム学	はだか麦のドローンによるSPAD値推定
	甘平における生体情報の画像計測の検討
食料生産経営学	愛媛県におけるキウイ生産の現状と産地対応
	有機柑橘作の技術と経営
応用生命化学	柑橘成分の保健機能評価と機能性食品開発
	河内晩柑果皮摂取はラットの肝臓中性脂肪量を低下させる
	新奇植物ホルモンストリゴラクトン-の農業応用への可能性
森林資源学	木材の明度・色に及ぼす組織構造の影響
環境保全学	魚肉試料中の残留性有機汚染物質(PCBs・PBDEs)の簡便・迅速精製法
	昆虫由来機能性物質「シルクロース®」の養殖魚への効果
愛媛県農林水産研究所(15)	
企画環境部 農業研究部	「ひめの凜」の育成と安定生産への技術確立
	収量450kg/10aを目指したはだか麦の多収栽培法
	天敵を利用したイチゴアザミウマ防除
果樹研究センター みかん研究所	かんきつ新品種「愛媛果試第48号(紅プリンセス)」の育成について
	キウイフルーツ花粉ビジネス
	カンキツ園のIPMと生物多様性
畜産研究センター 養鶏研究所	性選別精液の受胎率向上技術
	堆肥の敷料利用について
	媛っこ地鶏の生産性向上に関する取り組み
林業研究センター	花粉の出ないスギ新品種の開発
	中大規模築の木造化に向けた木造トラスの開発
	CLT建設物の温熱環境評価
水産研究センター 栽培資源研究所	輸出用大型ブリ生産技術開発
	低魚粉飼料を用いた養殖実証試験
	スマの種苗量産技術開発